

# I 社会福祉関係諸資格

## 1. 社会福祉士国家試験受験資格

現代福祉学科では、社会福祉士の国家試験を受験する資格を取得することができます。

### 1) 社会福祉士の職務

社会福祉士は、社会福祉士の名称を用いて、専門的知識および技術をもって、身体上、精神上的の障害や環境上の理由により日常生活を営むのに支障がある者の福祉に関する相談に応じ、助言、指導、福祉サービスを提供するとともに、医師や保健医療サービス提供者、その他関係者との連絡および調整その他援助を行うことを職務とします。

### 2) 社会福祉士資格の取得

社会福祉士になるためには、以下が必要となります。

(1)現代福祉学科において、厚生労働省令に定める社会福祉に関する科目（以下「社会福祉士指定科目」）の単位を修めて卒業すること【**国家試験受験資格**】

(2)社会福祉士国家試験に合格し、指定登録機関において社会福祉士登録簿に登録を受けること

### 3) 指定科目

現代福祉学科開講科目は、【表1】のとおり社会福祉士指定科目に対応しています。

なお、現代福祉学科では、ソーシャルワーク実習 I 等の科目に先修制を設けているので、計画的な履修を進めてください（56ページ参照のこと）。

## 2. 精神保健福祉士国家試験受験資格

現代福祉学科では、精神保健福祉士の国家試験を受験する資格を取得することができます。

### 1) 精神保健福祉士の職務

精神保健福祉士は、精神保健福祉士の名称を用いて、精神障害者の保健および福祉に関する専門的知識および知識をもって、精神科病院その他の医療施設において精神障害の医療を受け、または精神障害者の社会復帰の促進を図るための施設を利用する者の地域相談支援の利用に関する相談に応じ、助言、指導、日常生活への適応のために必要な訓練その他の援助を行うことを職務とします。

### 2) 精神保健福祉士資格の取得

精神保健福祉士になるためには、以下が必要となります。

(1)現代福祉学科において、厚生労働省令に定める精神障害者の保健及び福祉に関する科目（以下「精神保健福祉士指定科目」）の単位を修めて卒業すること【**国家試験受験資格**】

(2)精神保健福祉士国家試験に合格し、指定登録機関において精神保健福祉士登録簿に登録を受けること

### 3) 指定科目

現代福祉学科開講科目は、【表3】のとおり精神保健福祉士指定科目に対応します。

なお、現代福祉学科では、ソーシャルワーク実習 I を履修済みでなければ、精神保健福祉援助実習が履修できません。計画的な履修を進めてください（56ページ参照のこと）。

方針
教育理念と
履修心得
履修の心得
履修心得
単位制度と
単位の認定
履修心得
開設方法
授業科目の
履修心得
履修登録
履修心得
成績評価
教育課程
教育課程の
編成方法
教育課程
科目
教養教育
教育課程
専攻科目
教育課程
その他
諸課程
学修生活
Q & A
付録

【表1】 社会福祉士指定科目と現代福祉学科開講科目の対照表

指定科目等の名称	現代福祉学科開講科目の名称	セメ	単位数	履修条件
医学概論	医学概論	2	2	必修
心理学と心理的支援	心理学と心理的支援	2	2	
社会学と社会システム	社会学と社会システム	1	2	
社会福祉の原理と政策	社会福祉原論	3	4	
社会福祉調査の基礎	社会福祉調査の基礎	4	2	
ソーシャルワークの基盤と専門性	ソーシャルワークの基盤と専門職	1	2	
ソーシャルワークの基盤と専門性(専門)	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)	2	2	
ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワークの理論と方法	3	4	
ソーシャルワークの理論と方法(専門)	ソーシャルワークの理論と方法(専門)	4	4	
地域福祉と包括的支援体制	地域福祉論	4	4	
福祉サービスの組織と経営	福祉サービスの組織と経営	5	2	
社会保障	社会保障論	3	4	
高齢者福祉	高齢者福祉論Ⅰ	1	2	
障害者福祉	障害者福祉論Ⅰ	1	2	
児童・家庭福祉	児童福祉論Ⅰ	1	2	
貧困に対する支援	貧困に対する支援	4	2	
保健医療と福祉	保健医療と福祉	5	2	
権利擁護を支える法制度	権利擁護を支える法制度	3	2	
刑事司法と福祉	刑事司法と福祉	4	2	
ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク演習Ⅰ	4	2	
ソーシャルワーク演習(専門)	ソーシャルワーク演習Ⅱ	5	4	
	ソーシャルワーク演習Ⅲ	7	4	
ソーシャルワーク実習指導	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	5	2	
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	6	2	
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	6	2	
ソーシャルワーク実習	ソーシャルワーク実習Ⅰ	6	6	
	ソーシャルワーク実習Ⅱ	6	2	

【表2】 社会福祉士国家試験受験資格に関する実習演習科目の時間数と履修方法  
 本表は、学則別表15に基づき、社会福祉士国家試験受験資格に関する実習演習科目の時間数と履修方法について定める。

科目名	時間数	履修方法
ソーシャルワーク演習Ⅰ	30時間	演習
ソーシャルワーク演習Ⅱ	60時間	演習
ソーシャルワーク演習Ⅲ	60時間	演習
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	30時間	演習
ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	30時間	演習
ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	30時間	演習
ソーシャルワーク実習Ⅰ	180時間	実習
ソーシャルワーク実習Ⅱ	60時間	実習

【表3】 精神保健福祉士指定科目と現代福祉学科開講科目の対照表

指定科目等の名称	現代福祉学科開講科目の名称	セメ	単位数	履修条件
医学概論	医学概論	2	2	必修
心理学と心理的支援	心理学と心理的支援	2	2	
社会学と社会システム	社会学と社会システム	1	2	
社会福祉の原理と政策	社会福祉原論	3	4	
地域福祉と包括的支援体制	地域福祉論	4	4	
社会保障	社会保障論	3	4	
障害者福祉	障害者福祉論Ⅰ	1	2	
権利擁護を支える法制度	権利擁護を支える法制度	3	2	
刑事司法と福祉	刑事司法と福祉	4	2	
社会調査調査の基礎	社会福祉調査の基礎	4	2	
精神医学と精神医療	精神医学と精神医療	3	4	
現代の精神保健の課題と支援	現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	3	2	
	現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	4	2	
ソーシャルワークの基盤と専門職	ソーシャルワークの基盤と専門職	1	2	
精神保健福祉の原理	精神保健福祉の原理	4	4	
ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワークの理論と方法	3	4	
ソーシャルワークの理論と方法(専門)	精神保健福祉援助技術論	5	4	
精神障害リハビリテーション論	精神障害リハビリテーション論	5	2	
精神保健福祉制度論	精神保健福祉制度論	2	2	
ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク演習Ⅰ	4	2	
ソーシャルワーク演習(専門)	精神保健福祉援助演習Ⅰ	7	2	
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	8	4	
ソーシャルワーク実習指導	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	7	4	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	8	2	
ソーシャルワーク実習	精神保健福祉援助実習	8	6	

方針
教育理念と
履修心得
履修の心得
履修心得
単位の制度と
認定
履修心得
授業科目の
開設方法
履修心得
履修登録
履修心得
成績評価
教育課程
教育課程の
編成方法
教育課程
教養教育
科目
教育課程
専攻科目
教育課程
その他
諸課程
学修生活
Q & A
付録

【表4】精神保健福祉士国家試験受験資格に関する実習演習科目の時間数と履修方法  
 本表は、学則別表16に基づき、精神保健福祉士国家試験受験資格に関する実習演習科目の時間数と履修方法について定める。

科目名	時間数	履修方法
ソーシャルワーク演習Ⅰ	30	演習
精神保健福祉援助演習Ⅰ	30	演習
精神保健福祉援助演習Ⅱ	60	演習
精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	60	演習
精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	30	演習
精神保健福祉援助実習	210	実習